



お元気ですか！

志村 たかよし です

第905号 2018年9月16日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

「本の森ちゅうおう」基本設計発表

誰もが親しみを持って利用でき、歴史・文化を未来へ伝える地域の生涯学習拠点



「本の森ちゅうおう」のイメージ図

京橋図書館に変わる新しい図書館として八丁堀に計画している「本の森ちゅうおう」のコンセプトと基本設計が発表されました。

左図は新大橋通りから見たイメージ図で、下図は、施設のコンセプト、イメージ、活用の方角性、フロア構成などが示されています。

みなさんの意見を反映させるためにパブリックコメントを、9月21日～10月12日まで行う予定です。

テーマは「本の森ちゅうおうのコンセプト」「これからの図書館に望むこと」で、区の広報紙とHPで意見募集をします。

ぜひ、ご意見をお寄せください。

本の森ちゅうおう(仮称)の整備について

施設のコンセプト

子どもから大人まで誰もが親しみをもって利用でき、歴史・文化を未来へ伝える地域の生涯学習拠点

施設のイメージ

～ 森のようなやすらぎの中で、人々が出会い、交流する場 ～

- ・都心にありながら、森などの自然を感じることができる広場、屋上庭園、テラス、室内装飾等
- ・他の利用者に気兼ねなく、親子で読み聞かせなどができる児童コーナー
- ・建物の窓際席、みんなで使えるグループ学習室、静かに学ぶ学習室など利用者のニーズに合った閲覧席
- ・ボランティア活動などで人が集い、新しいつながりが生まれる交流活動室
- ・多様な展示や講演会などを開催する多目的ホール
- ・親子連れや高齢者など、すべての来館者が快適に利用できる館内設備

施設概要

- ・敷地面積：約4,000㎡
- ・建物面積：約8,800㎡
- ・席数：約450席
- ・蔵書数：約412,000冊
- 〔開架：約216,000冊
閉架：約196,000冊〕
- ※京橋図書館(平成29年度)
- 席数：166席 蔵書数：約356,000冊

施設活用の方角性

図書館、郷土資料館、生涯学習機能が融合する本の森ちゅうおう(仮称)では、情報や活動の場の提供のみではなく、より能動的に利用者アプローチするために3つの視点に基づく事業を実施し、生涯学習の推進を図る。

3つの視点

中央区の魅力の発信

中央区の歴史、文化、観光情報などを総合的に紹介し、区の魅力を多角的に発信する。

子どもの読書活動推進

- ・乳幼児期から学生まで利用者が読書等に親しめる図書館エリアやサービスを充実する。
- ・小中学校、保育園等と連携し、図書館や学校等における図書環境の充実を図る。

図書館サービスの充実

時代や利用者のニーズを反映した蔵書、設備、環境等を提供し、利便性やサービスの充実を図る。

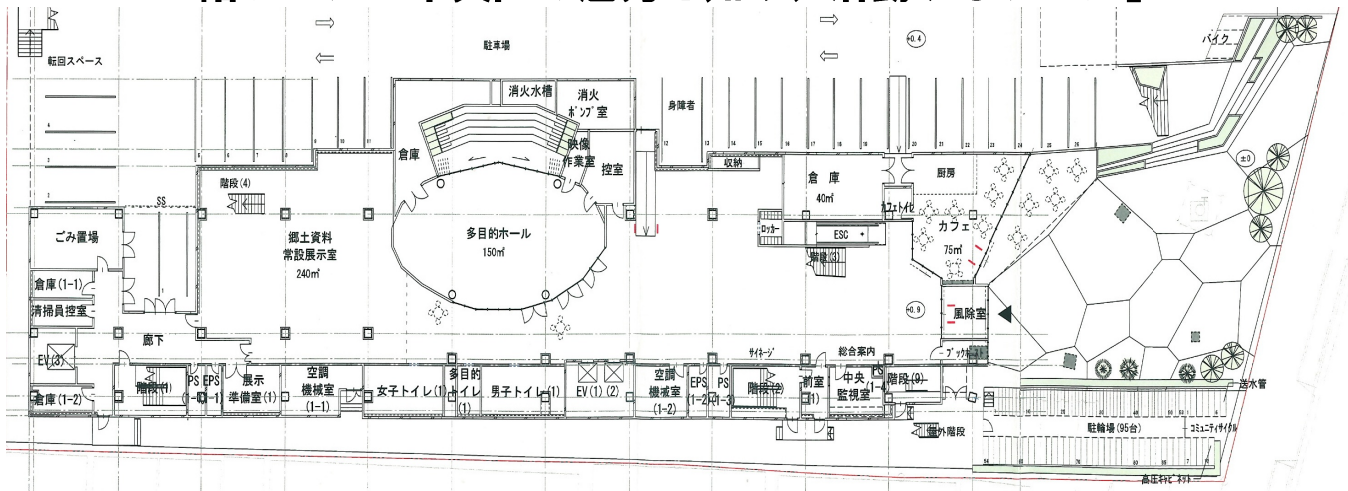
フロア構成

- 1階フロア** 「中央区の魅力を知り、活動するゾーン」
- ・過去から現代まで、中央区の魅力を表示、映像等で紹介する。
 - ・多目的ホールで、中央区に関する講座や展示を行うほか、社会教育団体の発表会等に貸し出す。
- 2階フロア** 「子どもが本に親しみ、読書が好きになるゾーン」
- ・自由に本を持ち出して広場全体で読書できる。
 - ・図書館の利用を学ぶ。
 - ・親子で読み聞かせができる。
 - ・学校図書館等との連携
- 3階～5階フロア** 「多様なニーズに応える図書館ゾーン」
- ・多彩な蔵書等を利用したレファレンスサービスの実施

	諸室(主なもの)
6階	郷土資料保管庫、屋上庭園、機械室
5階	一般図書、ラウンジ、交流活動室、会議室等
4階	一般図書、学習室等
3階	Teensコーナー、一般図書、CD・DVDコーナー、事務室等
2階	児童書、地域資料コーナー、郷土資料館等
1階	郷土資料館、多目的ホール、カフェ、駐車場等
B1階	地域防災倉庫、機械室等

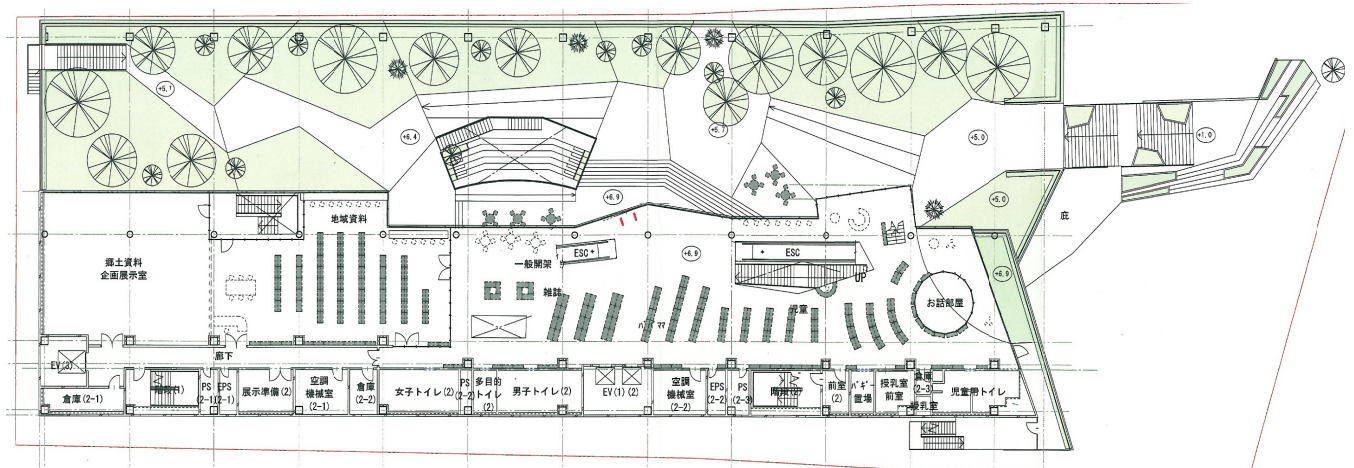
フロア構成

1階フロア「中央区の魅力を知り、活動するゾーン」



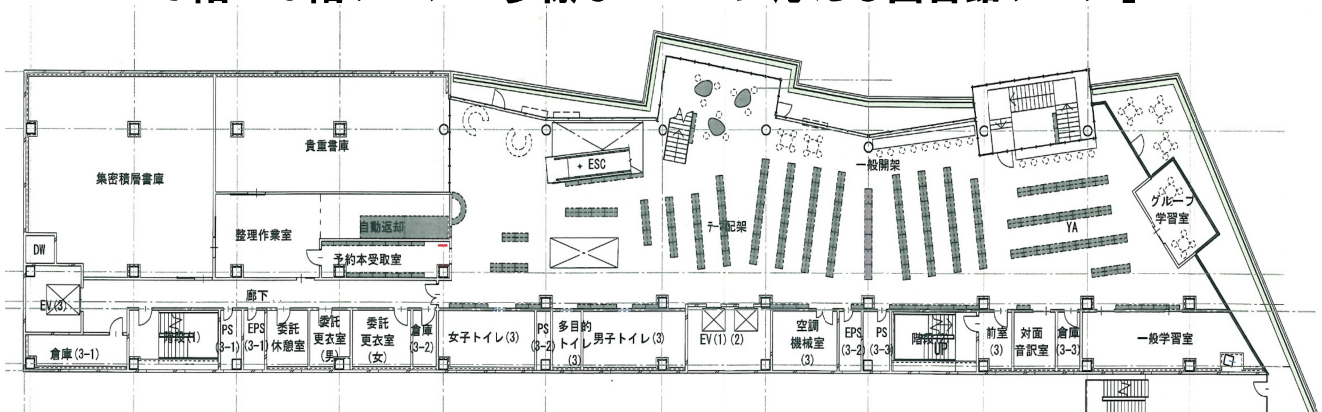
「本の森ちゅうおう」1階部分。カフェ、多目的ホール、郷土資料館展示室、外に駐車場があります。

2階フロア「子どもが本に親しみ、読書が好きになるゾーン」



2階には、児童書、地域資料コーナー、郷土資料館等があります。緑の広場から階段で新大橋通りへ。

3階～5階フロア「多様なニーズに応える図書館ゾーン」



3階～5階は、一般図書、CD・DVDコーナー、学習室、倉庫などがあります。